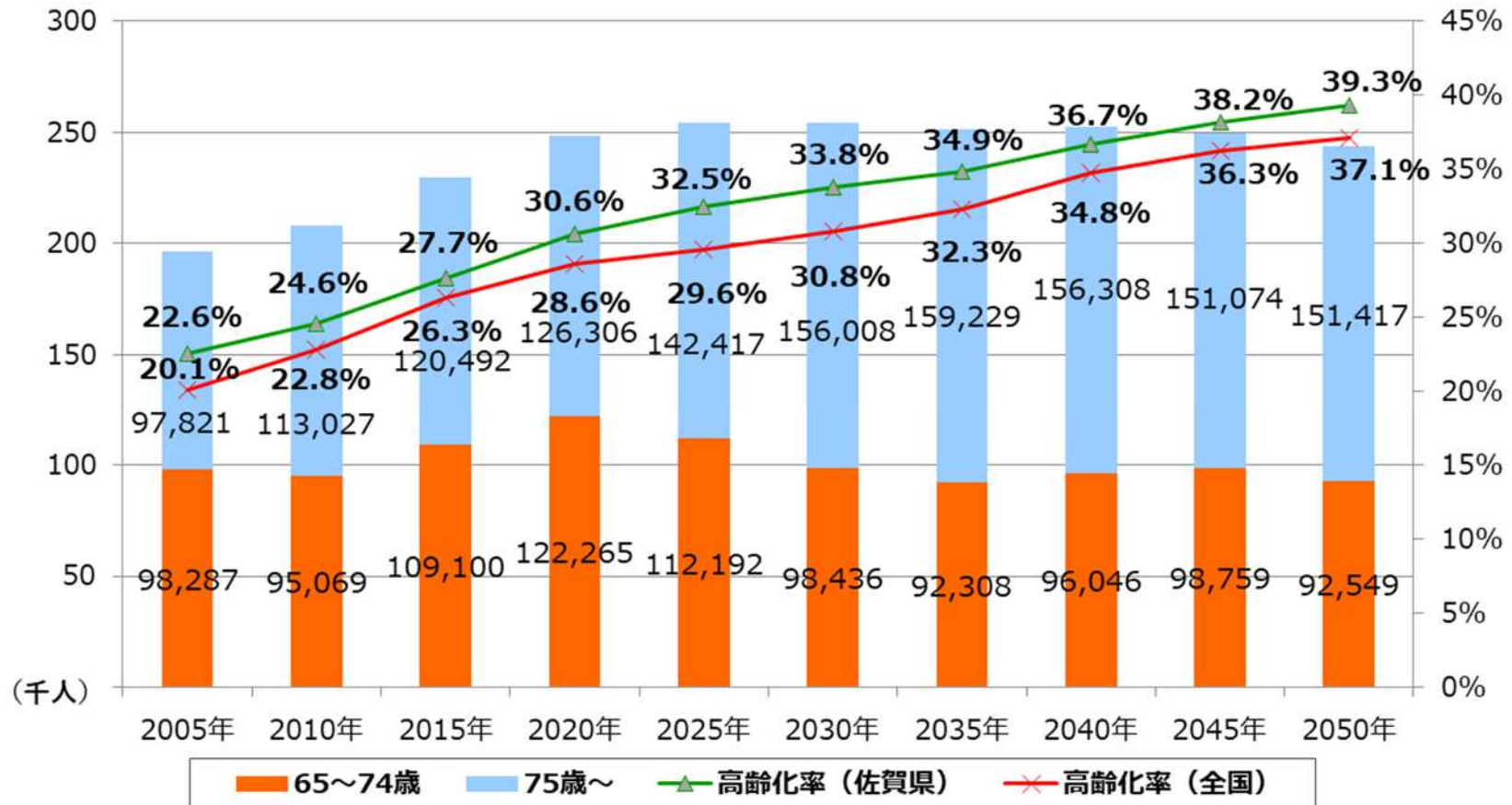


第9期さがゴールドプラン21について

はじめに

佐賀県の高齢者人口と高齢化率の長期的な推移



資料：第9期さがゴールドプラン21より

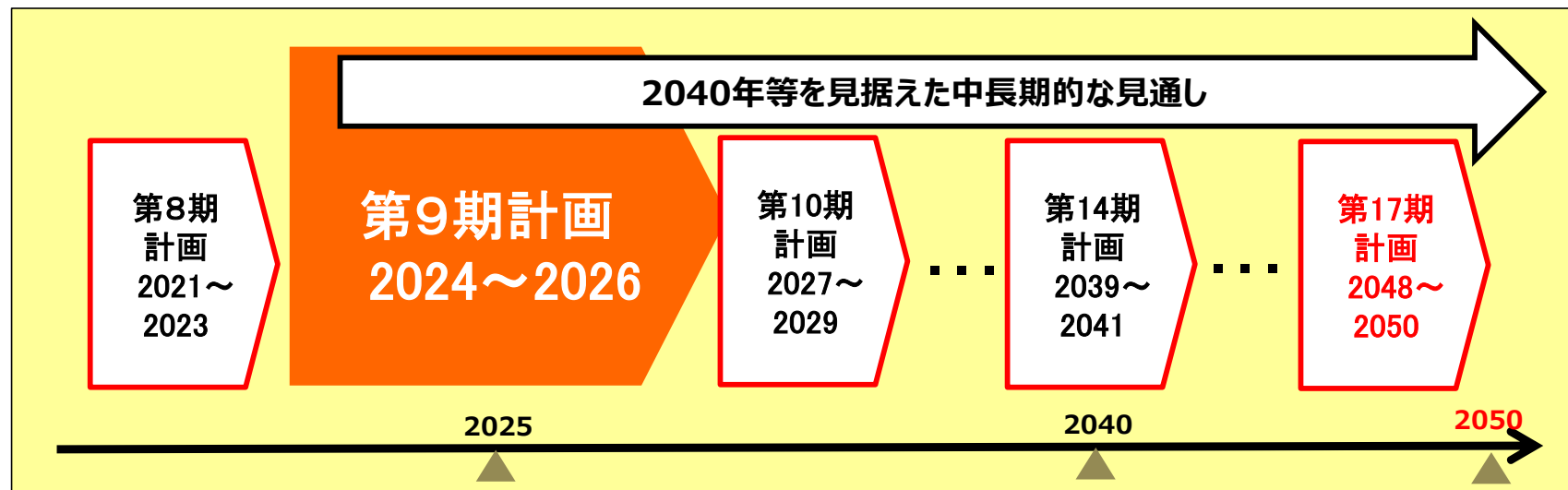
2005～2020年の佐賀県人口・高齢化率「佐賀県推計人口（各年度10月1日現在）」等より

全国の高齢化率及び2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口（2023年推計）」より

計画策定の趣旨

- 「さがゴールドプラン21」(佐賀県高齢者保健福祉計画・佐賀県介護保険事業支援計画)は、中期的な視点から、佐賀県として目指すべき基本的な政策目標を定め、その実現に向けて取り組むべき施策を明らかにするとともに、市町(保険者)の取組を支援するもので、3年ごとに見直しを行っています。
- 第9期計画においては、いわゆる団塊世代が75歳以上となる2025(R7)年を迎える中、いわゆる団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040(R22)年等を見据え、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの推進を目標として、2040(R22)年等のサービスや給付等の水準を推計した上で、中長期的な視野に立った施策の展開を図っていきます。(計画期間:2024(R6)年度～2026(R8)年度)

(図1-1) 第9期計画と2040年等中長期の計画



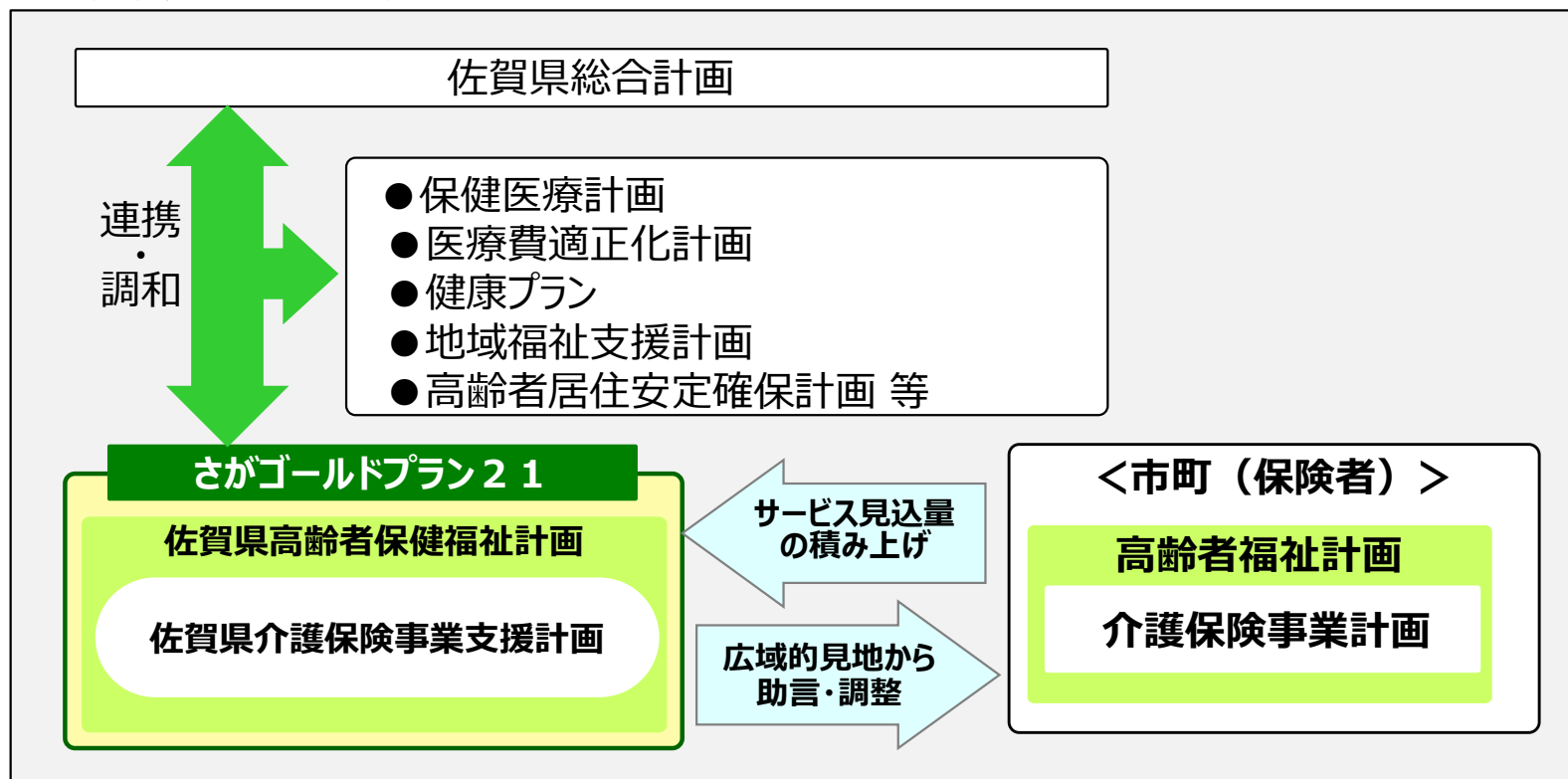
他の計画との関係

① 県計画と市町（保険者）計画との関係

- 市町（保険者）においても、高齢者福祉計画（老人福祉計画）及び介護保険事業計画が策定されており、県計画は、広域的な観点から県全域にわたって必要な保健福祉サービス及び介護サービスが地域住民に提供されるよう支援・調整する役割があります。

② 関係する計画との調和・整合性

- 本計画は総合確保方針（地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律第3条）に基づき、「佐賀県保健医療計画」と整合性を確保し策定しています。
- また、「佐賀県総合計画」及び「佐賀県医療費適正化計画」など各種計画と連携・調和するよう策定しています。



第9期計画の基本理念等

基本理念

県内の高齢者が

S 住み慣れた地域で **A** 安心して生活でき **G** 元気に活躍する **A** 明るく豊かな地域共生社会

基本目標

地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの推進

施策分野 主要施策

元気に活躍できるSAGAづくり

高齢者の社会参加の推進

自立支援・介護予防の推進

安心して生活できるSAGAづくり

介護サービス・住まいの充実

高齢者の安全・安心な環境づくり

認知症の人との共生

地域包括ケアシステムの充実・連携強化

地域を支えるネットワークの充実強化



医療・介護人材の確保・育成



介護現場の生産性向上

※ は第9期において重点的に取り組む主要施策

施策体系

（施策分野1）元気に活躍できるSAGAづくり

1 高齢者の社会参加の推進

- （1）元気な高齢者の社会参加活動の推進
- （2）生涯学習の推進
- （3）就業の支援
- （4）人にやさしいまちづくりの推進

2 自立支援・介護予防の推進

- （1）リハビリテーション専門職等を活かした
重度化防止・自立支援の推進
- （2）多様な主体による介護予防、
生活支援サービスの充実
- （3）保健事業と介護予防事業の一体的実施
- （4）健康づくりの推進
- （5）健康増進事業等の推進

（施策分野2）安心して生活できるSAGAづくり

1 介護サービス・住まいの充実

- （1）在宅生活を支えるサービスの普及促進
- （2）施設・居住系サービスの必要入所定員総数
- （3）介護サービス等の質の確保・向上
- （4）介護サービスの適切な量の確保
- （5）介護給付適正化
- （6）共生型サービスの普及促進
- （7）生活支援のための施設確保
- （8）高齢者向け住宅の整備・確保

2 高齢者の安全・安心な環境づくり

- （1）災害や感染症等に対する備え
- （2）高齢者虐待防止対策の推進
- （3）相談・情報提供体制の充実
- （4）成年後見制度等の利用促進
- （5）消費者トラブルの未然防止と被害救済支援
- （6）高齢者交通事故防止対策
- （7）くらしの移動手段の確保

3 認知症の人との共生

- （1）認知症の正しい知識の普及啓発
- （2）認知症予防・早期発見・早期対応
- （3）医療と介護分野の認知症対応力の向上と
連携強化
- （4）認知症地域支援連携体制の強化
- （5）若年性認知症施策の推進

（施策分野3）地域包括ケアシステムの充実・連携強化

1 地域を支えるネットワークの充実強化

- （1）在宅医療・介護連携の取組支援
- （2）訪問看護ステーションへの支援
- （3）在宅や施設での看取りの推進
- （4）地域包括支援センターの充実強化
- （5）多職種協働による地域ケア会議の推進
- （6）地域の関係機関との連携強化
- （7）人生の最終段階に関する理解促進

2 医療・介護人材の確保・育成 重

- （1）介護人材の将来推計
- （2）参入の促進
- （3）労働環境の改善
- （4）処遇の改善
- （5）資質の向上
- （6）多職種の育成・確保
- （7）外国人介護人材の受入環境整備

3 介護現場の生産性向上 重

- （1）生産性向上の推進体制の整備
- （2）介護支援先進機器の導入支援
- （3）労働環境の改善【再掲】
- （4）処遇の改善【再掲】
- （5）電子申請・届出システムの利用促進
- （6）介護サービス事業者の経営の見える化

※ 重 は第9期において重点的に取り組む主要施策